

新建新聞 第7面

CIC 受講生に無料で願書配布 1級土木工事施工管理技士

日本建設情報センター(CIC、東京都港区)は、1級土木工事施工管理技士試験の受験申し込み開始に合わせ、受講生に無料で願書を配布している。また、自宅や移動先などで学習を継続できる映像通信講座の教材も発送しており、すぐにでも学習が可能だという。



昨年度の1級土木施工管理技術検定実地試験は合格率45.3%(合格者1万1190人)。過去10年間で合格者数が最高だった。技術者不足の昨今、今年度の試験も同様な合格率で推移することが予想される。

現在、試験制度の変更も進められている。「学科・実地」から「第1次・第2次」へ名称が変更され、試験範囲も変わる。同社の担当者は「技士補の称号も得られることから、試験内容は難化する。受験資格があれば、確実に受験対策を立てやすい今年に受験した方が圧倒的に有利だ」と語る。

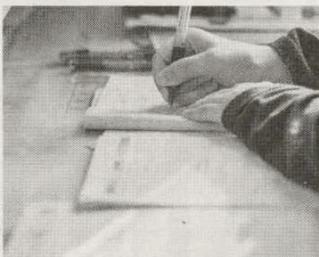
問い合わせ先はフリーダイヤル(0120)957828。

建通新聞 香川版 第6面

1級土木施工管理技士試験 CIC

受講生に無料で願書配布

日本建設情報センター(CIC、東京都港区)は、1級土木工事施工管理技士試験の受験申し込み開始に合わせ、受講生に無料で願書を配布している。また、自宅や移動先などで学習を継続できる映像通信講座の教材も



発送しており、すぐにも学習が可能だという。昨年度の1級土木施工管理技術検定実地試験は合格率45.3%(合格者1万1190人)。過去10年間で合格者数が最高

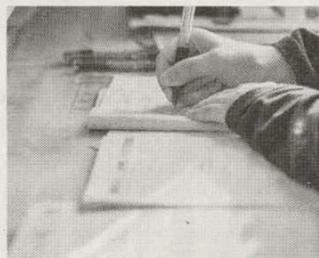
だった。技術者不足の昨今、今年度の試験も同様な合格率で推移することが予想される。現在、試験制度の変更も進められている。「学科・実地」から「第1次・第2次」へ名称を変更され、試験範囲も変わる。同社の担当者は「技士補の称号も得られることから、試験内容は難化する。受験資格があれば、確実に受験対策を立てやすい今年に受験した方が圧倒的に有利だ」と語る。問い合わせ先はフリーダイヤル(0120)957828。

建通新聞 愛媛版 第6面

1級土木施工管理技士試験 CIC

受講生に無料で願書配布

日本建設情報センター(CIC、東京都港区)は、1級土木工事施工管理技士試験の受験申し込み開始に合わせ、受講生に無料で願書を配布している。また、自宅や移動先などで学習を継続できる映像通信講座の教材も



発送しており、すぐにも学習が可能だという。昨年度の1級土木施工管理技術検定実地試験は合格率45.3%(合格者1万1190人)。過去10年間で合格者数が最高

だった。技術者不足の昨今、今年度の試験も同様な合格率で推移することが予想される。現在、試験制度の変更も進められている。「学科・実地」から「第1次・第2次」へ名称を変更され、試験範囲も変わる。同社の担当者は「技士補の称号も得られることから、試験内容は難化する。受験資格があれば、確実に受験対策を立てやすい今年に受験した方が圧倒的に有利だ」と語る。問い合わせ先はフリーダイヤル(0120)957828。

1級土木施工管理技士試験 受講生に無料で願書配布

日本建設情報センター（CIC、東京都港区）は、1級土木工事施工管理技士試験の受験申し込み開始に合わせ、受講生に無料で願書を配布している。また、自宅や移動先などで学習を継続できる映像通信講座の教材も

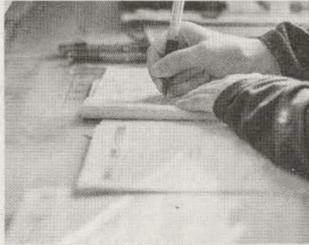


發送しており、すぐにも学習が可能だという。昨年度の1級土木施工管理技術検定実地試験は合格率45・3%（合格者1万1190人）。過去10年間で合格者数が最も多かった。技術者不足の昨今、今年度の試験も同様な合格率で推移することが予想される。現在、試験制度の変更も進められている。「学科・実地」から「第1次・第2次」へ名称を変更され、試験範囲も変わる。同社の担当者は「技士補の称号も得られることから、試験内容は難化する。受験資格があれば、確実に受験対策を立てやすい今年に受験した方が圧倒的に有利だ」と語る。問い合わせ先はフリーダイヤル（0120）957-8280。

1級土木施工管理技士試験 CIC

受講生に無料で願書配布

日本建設情報センター（CIC、東京都港区）は、1級土木工事施工管理技士試験の受験申し込み開始に合わせ、受講生に無料で願書を配布している。また、自宅や移動先などで学習を継続できる映像通信講座の教材も



發送しており、すぐにも学習が可能だという。昨年度の1級土木施工管理技術検定実地試験は合格率45・3%（合格者1万1190人）。過去10年間で合格者数が最も多かった。技術者不足の昨今、今年度の試験も同様な合格率で推移することが予想される。現在、試験制度の変更も進められている。「学科・実地」から「第1次・第2次」へ名称を変更され、試験範囲も変わる。同社の担当者は「技士補の称号も得られることから、試験内容は難化する。受験資格があれば、確実に受験対策を立てやすい今年に受験した方が圧倒的に有利だ」と語る。問い合わせ先はフリーダイヤル（0120）957-8280。